

京都大学特定認定再生医療等委員会 議事概要

(2024 年度 第 3 回)

日 時：2025 年 2 月 17 日（月）15：02～15：07

場 所：Web 会議

	氏 名	性別	法人の内外	属性	出欠	認定委員会設置者 との利害関係
委員長	中山 健夫	男	内	⑥	出	有
委員	小杉 眞司	男	内	①	欠	有
	渡邊 直樹	男	内	①	欠	有
	竹之内 沙弥香	女	内	⑥	欠	有
	田中 司朗	男	内	⑦	欠	有
	長尾 美紀	女	内	③	出	有
	滝田 順子	女	内	③	出	有
	大森 孝一	男	内	③	欠	有
	波多野 悦朗	男	内	②	欠	有
	浅井 篤	男	外	⑥	欠	無
	鍋本 裕之	男	外	⑤	出	無
	伏木 信次	男	外	①	出	無
	山崎 康仕	男	外	⑤	出	無
	太宰 牧子	女	外	⑧	出	無
	豊田 久美子	女	外	⑧	出	無
	森 洋一	男	外	③	出	無
	山口 育子	女	外	⑧	出	無
	安田 京子	女	外	⑧	出	無
	田熊 清明	男	外	⑧	出	無
	殿林 正行	男	外	⑧	出	無
	川本 篤彦	男	外	②	出	無
	松山 知弘	男	外	②	出	無
	川端 健二	男	外	④	出	無
	笠井 泰成	男	外	④	出	無

属性（号）

- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ② 再生医療等について十分な科学的知見および医療上の識見を有する者
- ③ 臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。以下同じ。）
- ④ 細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤ 法律に関する専門家
- ⑥ 生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦ 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧ 第一号から前号までに挙げる者以外の一般の立場の者

陪 席

特定認定再生医療等委員会事務局	特定講師	渡邊 卓也
特定認定再生医療等委員会事務局	特定助教	森 拓也
特定認定再生医療等委員会事務局	職員	7 名
岡山大学教育学研究科	教授	大守 伊織
京都大学医学研究科医療倫理学	教授	井上 悠輔
藍野大学		宮本 年也
大阪急性期・総合医療センター		香川 智恵
大阪急性期・総合医療センター		斎藤 悠
花王株式会社		田口 浩之
山口大学医学部附属病院		山口 ひとみ
一般社団法人 日本臨床試験倫理審査機構		一法師 兼茂
筑波大学附属病院		武石 由香里

出席した全ての委員は、テレビ会議システムにより議事に参加した。

委員長から、委員 24 名の内 17 名の委員が出席したこと、男女各 2 名以上の出席、再生医療等・細胞培養加工・法律・生命倫理の各専門家また一般の立場の者の出席により「京都大学特定認定再生医療等委員会規程」第 8 条の開催要件を満たしていることにより委員会が成立したとの報告が行われた。

議題

1. 利益相反の開示
2. 再生医療等提供計画の変更追加申請の審査
 - 2.-1 S0006-9
3. 再生医療等提供計画の定期報告の審査
 - 3.-1 S0006-9
4. その他
 - 4.-1 2024 年度委員向け研修受講のご案内（2 月下旬配信予定）

議事

1. 利益相反の開示

今回、会議にかかる審議案件に関し、利益相反の有無についての確認が行われた。委員と審査案件に関し、利益相反はないことが確認された。

2. 再生医療等提供計画の変更追加申請の審査

2-1 S0006-9

課題名：「着床不全を原因とする難治性不妊症患者に対する自己末梢血リンパ球を用いた免疫療法」

再生医療等提供計画提出医療機関の管理者名：高折 晃史

再生医療等提供医療機関：京都大学医学部附属病院

受理日：2025 年 02 月 05 日

委員・技術専門員のうち当該審査意見業務に参加することが適切ではない者：なし

事務局より、人事異動に伴う再生医療実施医師の変更、研究分担医師の変更および役職の変更に加え、細胞加工時の使用薬剤（生理食塩液）の変更、そして研究対象者の費用負担の変更、これらに伴うプロトコールの記載整備による変更追加申請であると説明された。委員からは特に異論等なく、全員一致で本件は適切であると認められた。

S0006-9 審議結果：☒ 適

3. 再生医療等提供計画の定期報告の審査

3-1 S0006-9

課題名：「着床不全を原因とする難治性不妊症患者に対する自己末梢血リンパ球を用いた免疫療法」

再生医療等提供計画提出医療機関の管理者名：高折 晃史

再生医療等提供医療機関：京都大学医学部附属病院

受理日：2025 年 02 月 06 日

技術専門員（評価書提出）：小阪 謙三（静岡県立総合病院産婦人科）

委員・技術専門員のうち当該審査意見業務に参加することが適切ではない者：なし

事務局より定期報告の内容が説明され、審査意見業務の対象となる疾患領域の専門家である技術専門員の評価を確認した。委員からは特に異論等なく、全員一致で本件は適切であると認められた。

S0006-9 審議結果：☒ 適

4. その他

4-1 2024 年度委員向け研修受講のご案内（2 月下旬配信予定）

事務局より、現在アーカイブ配信にて 2 月下旬から 3 月初旬に受講できるように準備をしており、準備が整ったら連絡する旨と併せて、

毎年度 1 回受講必須であるため、必ず受講頂くようにとの連絡がされた。

以上